

Nexus 7000 の「Ethernet 1/7:Config not allowed, as first port in the port-grp is dedicated」エラー メッセージ

内容

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[問題](#)

[解決方法](#)

[関連情報](#)

概要

このドキュメントでは、12 ラインカード (N7K-M132XP-12) が搭載された Cisco Nexus 7000 M1 シリーズ 32 ポート 10Gb イーサネット モジュール上でポート設定を試みたときに発生する問題について説明し、その問題の解決策についても説明します。

前提条件

要件

Cisco Nexus CLI に関する知識があることが推奨されます。

使用するコンポーネント

このドキュメント内の情報は、任意の Nexus 7000 シャーシ上の N7K-M132XP-12 に基づきます。

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されました。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、初期 (デフォルト) 設定の状態から起動しています。対象のネットワークが実稼働中である場合には、どのようなコマンドについても、その潜在的な影響について確実に理解しておく必要があります。

問題

N7K-M132XP-12 上でポート設定を試みると、次のエラーメッセージが報告されます。

```
ERROR: Ethernet1/7: Config not allowed, as first port in the port-grp is dedicated
```

解決方法

N7K-M132XP-12 は、ライン レートで 8 ポートを提供するか、最大 32 ポートでの 80 Gbps の帯域幅の共有を可能にします。32 ポートが 4 ポートずつ 8 つのブロックに分けられます。専用モードでは、各グループの最初のポートがアクティブになってラインレート性能を提供し、他の 3 ポートは無効になります。共有モードでは、グループ内の 4 ポートすべてがアクティブになります。

次の手順を実行して、検証に必要なデータを収集し、問題を解決します。

1. 以下のコマンドからの出力を収集します。 `show versionshow moduleshow running-config`
2. `show module` を使用して、N7K-M132XP-12 ポート上で設定が試みられたことを確認します。
3. ポートが N7K-M132XP-12 上に存在する場合は、次の表を参照してください。
4. 2 列目のポートが専用モードになっていることを確認します。

```
interface Ethernet1/1 <<<<<<<<
  switchport
  switchport mode trunk
  switchport trunk native vlan 1
  switchport trunk allowed vlan all
  spanning-tree port type network
  rate-mode dedicated force <<<<<<<<
  channel-group 1 mode active
  no shutdown
```

ポートが専用モードになっている場合は、前述のエラーメッセージが表示されます。

5. 問題を解決するためにレートモードを共有に変更します。

注意：これは影響の大きい変更です。

関連情報

- [Nexus 7000 M132 ラインカード データシート - Cisco](#)
- [テクニカル サポートとドキュメント - Cisco Systems](#)